



【教育目標】 自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

## 質の高い授業

この夏のオリンピックで、日本男子バレーボールチームを世界でも注目すべき存在にまで引き上げたブラン監督が、退任する前にこんなことを話していたのだそうです。「日本人は『はい』と答えるのは得意だが、伝えたことを理解していないし、納得もしていない」「日本の選手たちは監督と意見を交わすという習慣がなかった」



毎年恒例の生活リズム向上健康講座では、質問が相次ぎました。

就任直後のブラン監督にこう思わせた代表チームが、世界の強豪にまで育ったということは、今の代表チームが、監督と意見を交えながら作戦を理解し、納得するまで質問をして、実行することができるようになった、ということなのでしょう。

二学期の始まりにあたって、「質問する姿」を目指そう、という話をしました。自分を高めるために、学習を進めるために、意欲をもって取り組みながら質問をしようということです。

長らく日本の授業は、先生が教え、生徒が教わるものでした。これがブラン監督の言う「『はい』と答えるのは得意」な日本人の姿だと思います。世界的に見ても美点の一つだとは思いますが、時代は大きく動いています。これからの授業は、「生徒が学ぶ授業」です。「教わる」から「学ぶ」へ方向転換するには、質問をすることが一番です。

二学期最初の中央委員会で生徒が立てた目標の中に「質の高い授業を目指そう」という言葉があります。この目標は、生徒自身が学ぶことでよりよい授業を自分たちでつくっていかうという意識の表れです。

「教わる」から「学ぶ」へ。生徒たちの意識の変容を、とても頼もしく感じます。

## 人間関係はリスペクトから



6日には生徒会役員選挙も行われました。

二学期の始業式で元気な顔の生徒たちに会え、とてもうれしく安心しました。生徒たちが元気に通える、安心・安全な学校をこれからも維持していかなければなりません。

7月の意識調査では、「差別的な表現や暴言は言わないようにしている」と回答した生徒が95%を超えました。暴言のない、安心・安全な学校を目指していきます。人間関係はリスペクトから。人も自分も同じように大切にしてください。

牛込二中ホームページです。  
新しい情報やお知らせなど、こちらを通じて連絡いたします。



「新・校長日記」は、週に2,3回程度更新しております。学校だよりは、すぐ一冊でも送信します。

